学籍番号 61408641 佐々木 捷

情報学基礎 第3回課題

- 1.
- (ア) 1Byte = 8bitであるので、

単位[bps] = [bit/s] =
$$\frac{1}{8}$$
[Byte/s]

$$\frac{1 \text{kByte}}{1 \text{kByte}} = 8 \text{ks} = 8 \times 10^{3} \text{s}$$

$$\therefore \frac{1 \text{kByte}}{\frac{1}{8} \text{Byte/s}} = 8 \text{ks} = 8 \times 10^3 \text{s}$$

(イ) このペイロードを送るとき、各層で20Byte, 14Byteのヘッダーが付くという事である。

$$\therefore$$
 1000Byte + 20Byte + 20Byte + 14Byte = 1054Byte

(ウ) $100 \text{Mbps} = 10^8 \text{bps}$ である。また送る d データは、前問より

$$1GByte \times \frac{1054Byte}{1000Byte} = 1.054 \times 10^9 Byte$$

$$\frac{1.054 \times 10^{9} \text{Byte}}{10^{8} \text{bit/s}} = 8 \times \frac{1.054 \times 10 \text{bit}}{\text{bit}} \text{s} = 84.32 \text{s}$$

(問題から、有効数字を1桁に直すと、 8×10^1 s)

(エ) パケットは全部で 10^6 個分であるから、一つ送るにつきに確認応答が来るまでに $10 \text{ms} (= 10^{-2} \text{s})$ かかることから

$$10^{-2}$$
s × 10^6 = 10^4 s

(オ) ウィンドウサイズが 10 だから、10 パケット同時に送ることができる。よって前問よりも 10 倍速く送ることができる。

10 パケットずつ、 $10^6 \div 10 = 10^5$ 回に分けて送るから、

$$10^{-2}$$
s × $10^5 = 10^3$ s

(カ) "(ウ)"より、送信するデータは

$$10^8$$
bit/s × 84.32s = 8.432 × 10^9 bit

① "(エ)"の時

送信にかかった時間は 10^4s であるから、通信速度は

$$\frac{8.432 \times 10^9 \text{bit}}{10^4 \text{s}} = 8.432 \times 10^5 \text{bit/s} = 8.432 \times 10^5 \text{bps} = 843.2 \text{kbps}$$

② "(オ)"の時

送信にかかった時間は103sであるから、通信速度は

$$\frac{8.432 \times 10^{9} \text{bit}}{10^{3} \text{s}} = 8.432 \times 10^{6} \text{bit/s} = 8.432 \times 10^{6} \text{bps} = 8.432 \times \text{Mbps}$$

- 2.
- (ア) 学籍番号末尾は1であるので、k=9
- (1)

表 1シーザー暗号表.

平文	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	1	m	n	О	p	q	r	s	t	u	v	w	x	у	z
暗号文	j	k	1	m	n	0	p	q	r	\mathbf{s}	t	u	v	w	X	у	z	a	b	c	d	e	f	g	h	i

(ウ)

表 2.平文と暗号文との変換表

	平文	暗号文
(1)	Sasaki Sho	Bjbjtr Bqx
(2)		ndlurmun

3. 問:情報システムには様々な脅威がある。ITCのサーバーに保存していた自分のレポートを、塾外の悪者が勝手にコピーし、学籍番号などを消したうえでウェブに公開したとする。この者の行為は、教科書 p.77 に示す主な脅威のどれに該当するか、理由を明記して答えなさい。複数でもよい

解答

この悪者は塾外、即ち ITC サーバーにアクセスする権限を持たない者である。よって、この者が ITC サーバーにアクセスすること自体が不正である。よって<u>不正アクセス</u>に当たる。また、教科書に依れば<u>恣聴</u>は"ネットワーク上を流れる情報"を取得した場合を指しており、之には当たらないかと思われるが、広義に"ネットワークにつながれたコンピュータのデータを不正に盗み取る事"も指すことがあるようであり、之にも当たる可能性がある。また、この者が塾生の誰かを名乗った上で(詐称し)侵入していた場合には、なりすましに当たるであろう。